

## 平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカⅡ講座 教授
氏名 Name	川北 (安生) 恭子
専門分野 Academic Field	フランス語学

### 平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	フランス語連結詞				
研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>(1) 日仏語対照研究の一環として、フランス語連結詞研究を続行し、日仏語の思考表現方法・論理構成の類似および差異を把握することを目指す。今年度は、既に分析・考察してきた <i>après tout, de toute façon, quoi qu'il en soit, en tout cas</i> 等を推意の介入・談話のテーマという観点から相違点を明確にしていきたい。また、これらフランス語連結詞と日本語の対応表現を比較対照する。</p> <p>(2) フランス義務教育とくに小学校における国語教育を、実際の教科書および教師用手引書を分析しながら考察する。語彙および文法の習得内容や習得方法に焦点をあて、外国語としてのフランス語教育への応用可能性を検討する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	言語学	外国語教育	対照言語学		
キーワード Keywords*2	連結詞	談話	接続詞	推意	